

地域人材ネット

「点を面に」「消滅を持続に」あきらめを希望に変える地域
活性化伝道師

善井 靖 (よしい やすし)

うぶすな合同会社 顧問



○ 登録者情報

所在地

神奈川県横浜市

略歴

2004年新潟県佐渡観光立て直し事業「佐渡百選」の企画運営に携わり、故郷佐渡島の危機的状態を認識し、民間が主導する佐渡活性化活動に着手。2005年、野口健佐渡環境学校を招聘し、事業主体社として活動開始。2005年、お笑い芸人を半年間佐渡に滞在させ、ネット動画とblogで佐渡情報を毎日発信する「佐渡、お笑い島計画」をスタート。07年「佐渡、お笑い島計画」は、google検索で吉本興業を抜く人気コンテンツとなり、民間主導の地域情報発信に新たな手法を確立する。

08年からは「地域に手厚い」国家施策を組み取り、地域を元気にさせる活動を推進。山形県長井市、秋田県男鹿市において「日本版DMO」形成のアドバイザーを務め、行政職員、市民とともに、自律自走する「観光まちづくり」の実践を行っている。

16年からは、茨城県鹿行DMOアドバイザーを務め、鹿行地域の魅力を生かした新たな観光ブランドの創出や交流人口を増やすために、地域全体の観光マネジメントを一本化する目的で、茨城県鹿行地区の5市(鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、銚田市)を中心に「アントラズホームタウンDMO」を設立した。日本で初めて、プロ球団が参加したDMOとして注目を集めている。

17年には、観光庁後援の「観光マーケティング実務責任者養成講座」を開発し、DMOの為にマーケティング責任者の養成を展開している。また、メジャーリーガーの大谷翔平選手やラグビーの五郎丸歩選手らが飛躍するきっかけとなった目標達成のメソッド「原田メソッド」認定パートナーの資格を持ち、観光再生に向かう自治体・DMO職員に対して「成功は技術である」を普及啓蒙している。

○内閣府「地域活性化伝道師」・内閣府「クールジャパン地域プロデューサー」

総務省「地域力創造アドバイザー」・観光庁「広域観光圏専門家」・世界水準のDMO専門家・農水省「農泊地域専門家」

○一般社団法人日本イベント協会 参事 ○一般社団法人地域観光資源開発推進機構 理事 ○一般社団法人全国古民家再生協会 アドバイザー ○一般社団法人観光マーケティング協会 C.S.O.

◎秋田県秋田市・三種町・能代市・男鹿市観光アドバイザー・山形県長井市アドバイザー

◎アントラズ ホームタウンDMO(茨城県鹿行地区5市)アドバイザー(歴任)、茨城県古河市・大阪府羽曳野市DMO推進アドバイザー(歴任)

・JACE認定イベント業務管理士一級・原田メソッド認定パートナー

著書・論文等

・古民家ツーリズムまちづくりプロデューサー育成プログラムテキスト(一般社団法人地域観光資源開発推進機構 発行)・JLAA観光マーケティング実務責任者 養成講座(一般社団法人日本地域広告会社協会 発行、観光庁後援)・Emotional Value マーケティングと地方創生(イベント学会研究発表2015.16.17.18.19年発表)

○「点を面に」「消滅を持続に」あきらめを希望に変える地域活性化伝道師

取組の内容

- ・01年、小泉内閣タウンミーティングネット中継イベント・プロデューサー
- ・03年、新潟県佐渡観光再生事業「佐渡百選」企画立案・事業プロデュース
- ・05年、「野口健、佐渡環境学校」招致・事業プロデュース
～「佐渡お笑い島計画」企画立案・事業プロデュース
- ・07年、TOYOTA GAZOO MURA事業プロデュース～農家民泊開発
- ・10年、秋田営業所にて観光アプリ「おもてなび」企画立案・事業プロデュース
- ・12年、日本webデザイナーズ協会より、グランプリ・審査員特別賞を受賞。
BtoB広告協会より、web部門銅賞を受賞。

2007年から2010年、トヨタ・ガズムラのコンテンツ開発担当として、全国の農家民宿・漁師民宿の情報発信を指導。2009年、金沢市で開催された「第1回ラグジュアリーライフスタイル国際会議」の演出とハイエンドインバウンド向け映像制作を担当。

2010年度から秋田市観光アドバイザーに就任。観光あきた維新を掲げる市役所とともに、市民参加型観光情報サイトの構築、中国放送局を招聘し秋田地域産品と観光地の紹介を中国およびASEAN各国に衛星放送を通じて番組配信しながら、秋田産品の販路拡大とインバウンド旅行開発を仕掛け、また、秋田に着地したインバウンド観光客に対しスマートフォンによる多言語観光ガイドの仕組創りを行う。



男鹿市中学生ワークショップの様子



男鹿生徒会ワークショップ

実績

秋田市観光アドバイザーと同時期に、三種町、男鹿市、能代市の観光アドバイザーに就任。特に男鹿市においては、中学校生徒会4校との「旅行商品開発のワークショップ」を実施して、4校それぞれに「地域特性を生かした旅行商品の造成」を行い、県観光連盟、JR、JTBに対して商品導入のプレゼンテーションを実施する。また、17年には、観光庁後援の「観光マーケティング実務責任者養成講座」を開発し、DMOの為のマーケティング責任者の養成を展開を開始。18年、古民家再生協会の依頼で「古民家ツーリズムまちづくりプロデューサー育成プログラム」を開始し、古民家を核とした観光再生・まちづくりの啓蒙を行っている。

工夫した点や苦勞した点

自らの地域を再生したいと考える、熱意ある自治体職員、観光事業者の皆様と、地域資源を棚卸して整理し、勝てるポイントを抽出して編集して戦略を策定。PDCAを可視化して持続継続させる。最後まで「諦めない」ことが指針です。

ひとことPR

「決まらない」を「決める」「決めた後」を「生かす」「生かす」を「続ける」観光再生・地域活性化の専門家です。『道徳を忘れた経済は、罪悪である。経済を忘れた道徳は、寝言である。』
二宮尊徳翁の教えを今に生かし、withコロナを戦い、afterコロナに向けて戦略を練る自治体・DMOの皆様と共に、厳しい時代を戦い抜いていきたいと願っています。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	○ 空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
○ 地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
○ 集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	○ インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	○ 空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	○ ふるさと教育
子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
○ 官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
○ 自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

”地域活性化伝道師、靖のいまココあとココ”	https://stand.fm/channels/6005ab762b4a4592fef76a91
財務省上級管理セミナー	http://bit.do/xbfzi
東海財務局 地方創生懇談会	http://tokai.mof.go.jp/content/000269216.pdf

連絡先

メールアドレス	kikakuyakoumon〔アットマーク〕gmail.com		
---------	---------------------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。